

平成28年7月1日

# 千歳北陽通信

北海道千歳北陽高等学校  
発行責任者 校長 小路修司

第2号  
文責 屋敷宗寿

## ☆北陽高校の様子について

今年度赴任しました教頭の松本文治です。4月からの約3ヶ月間の北陽高校の教育活動や生徒の取り組みをご紹介します。◆5月には高体連の地区大会にそれぞれの運動部が出場しました。本校には15の運動部と12の文化部があります。その中から、レスリング部とボクシング部は個人戦で全国大会に出場が決定しました。また、水泳部が7月1日から行われる全道大会に出場します。ぜひ、全国大会へと駒を進めてほしいと思います。◆6月5日(日)には、恒例のJALマラソン参加。全校生徒が10km・ハーフ・フルにそれぞれ出場をしました。事前の練習を積んでの参加で体力・気力の向上を目指しています。◆今年の3月の卒業生は釧路公立大や同志社大への進学をはじめ、就職をあわせて96%が決定しています。また、大学に進学し、教員免許を取得するため4名の卒業生が5月の3週間本校で教育実習をおこない、確実に成長している姿を見せてくれました。◆このあと、7月9日(土)・10日(日)は学校祭が行われます。生徒の家族限定での公開で、一般公開はしていませんが、ヨサコイソーランの各クラス発表やバザー、展示などを計画しています。教職員は準備や発表を通じて生徒の協力する力や創造力、行動力を育成しようとしています。生徒は活発に準備をおこなっています、ネット絵画を作成し校舎の屋上から掲示します、そばを通ったときにはご覧いただければ幸いです。地域や保護者のみなさんには様々な場面でお世話になりますが、本校教育活動へのご理解とご支援をお願い申し上げます。

## 第36回 千歳国際JALマラソン(校内マラソン大会) 大会結果



2-2 萩生田君(北斗中出身)フルマラソン サブ4 達成  
(タイム4時間切り)

去年はハーフマラソンに挑戦し、校内3位と悔しい思いをしました。今年は自分の限界に挑戦するためにフルマラソンに参加しました。途中何度もくじけそうになりましたが、PTAのボランティアの方々やスタッフの声援があったので完走することができました。本当に感謝しています。その結果、校内1位になることができました。来年はもっと頑張りたいと思います。

男子 42.195km  
第1位 2-2 萩生田君 (3:58.16)  
第2位 3-2 古川君 (4:30.01)  
第3位 3-3 長谷川君 (4:53.13)

女子 ハーフ  
第1位 2-4 吉保さん (2:43.49)  
第2位 3-5 長岡さん (3:10.58)

男子 ハーフ  
第1位 1-3 小山君 (1:48.16)  
第1位 1-1 高島君 (1:48.16)  
第3位 2-6 佐藤君 (1:50.44)

男子 10km  
第1位 3-7 梅村君 (0:39.17)  
第2位 2-4 宮崎君 (0:40.35)  
第3位 1-6 寺坪君 (0:41.07)

女子 10km  
第1位 2-5 石川さん (0:51.48)  
第2位 1-1 盛岡さん (0:52.03)  
第3位 2-4 小山さん (0:54.43)

## 7・8月の主な行事

- 7月 1日(金)～8日(金) 学校祭準備期間
- 9日(土) 北陽祭第1日目(PTAバザー)
- 10日(日) 北陽祭第2日目(北ガス文化ホール)
- 11日(月)～12日(火) 振替休日
- 25日(月) 休業前全校集会
- 26日(火)～8月18日(木) 夏季休業
- 8月19日(金) 学年集会、身だしなみ確認
- 9月 6日(火)～8日(木) 前期期末考査



## PTA花壇づくりが行われました

5月14日(土)本校において、花壇づくりが行われました。保護者・教職員・生徒約50人が参加し、職員玄関から生徒玄関にかけてブルーシアやポピーなどさまざま花を植えました。また「花いっぱいコンクール」にも参加していますので、良い結果が得られることに期待しています。皆さんぜひ一度ご覧ください。



## ◆ 教育実習として4人の卒業生が帰ってきました！！



本校を3年前に卒業した生徒が教育実習生として帰ってきました。少しでも分かりやすい授業を行いたいと、毎日夜遅くまで勉強をしていました。クラスや教科・部活でお世話になった人もいます。実習生も皆さんと一緒に学べたことを大変喜んでいました。将来の職業の一つに「教諭」はどうですか？

遠藤清平君 教科：体育(日本体育大学：千歳中出身) たくさんの先生方から本当に多くのことを学びました。北陽高校で実習ができたことに感謝します。生徒の皆さん自分の進路を見据えて夢が実現できるように頑張ってください。

武部修幸君 教科：数学(北海道情報大学：恵庭中出身) この3週間で学んだことは一生の宝物となりました。3年生は進路実現のための努力、2年生は進路に向けての準備、1年生は進路目標の明確化に取り組んでください。

鈴木愛さん 教科：社会(道都大学：青葉中出身) 実習中、さまざまな失敗をしましたが、温かく接して頂き、とても良い思い出となりました。実習期間中「大丈夫ですか？」と声を掛けてくれて本当に嬉しい気持ちでいっぱいになりました。北陽生の優しさに心が満たされ、これからも教職に付けるよう頑張ります。

田中咲さん 教科：芸術(道都大学：北斗中出身) 優しく明るく迎えてくれたので本当に嬉しかったです。授業の時も真剣に聞いてくれ、生徒の皆さんの協力で助けられました。先生方はみなさんに授業を分かってもらうため、毎日努力をしていることに気づきました。



## 合格体験談（釧路公立大学：公募推薦）

### □ 高橋優太 先輩（北斗中学校出身）

こんにちは。北陽高校を卒業して3か月が経ち、今ではすっかり大学生生活にも慣れ、毎日充実した日々を過ごしています。さて、私が受験した釧路公立大学の受験のポイントは大きく2つあります。まず一つ目は、日ごろの授業を大切にすることです。授業はすべての教科において基礎・基本を身につける大事な勉強です。基礎・基本を身につけることは大学進学への早道だと思います。次に論作文と面接指導を早い時期から取り組むことです。公募推薦は11月に実施されましたが、私は4月くらいから論作文の課題に取り組み、8月から面接の練習を開始しました。これでも遅い方だと思います。特に志望する大学で何を学び、将来どのような仕事に就きたいのか？その目標を達成するために、高校時代に行ったことや大学入学後に行いたいことを具体的に説明できるようにしてください。場当たりの練習ではなく、良く考えて自分の思いを面接官に伝えれば、「合格」という二文字が近づいてくると思います。北陽高校の先生方は受験校に対するノウハウをたくさん持っています。早い時期から先生方と相談し、受験対策を行いましょ。皆さんの活躍を期待しています。

### ☆ ワンポイントアドバイス ☆

皆さんは全国にどれくらいの大学があるか知っていますか？  
国立**86**校、公立**86**校、私立**603**校 計**775**校（平成27年4月1日現在）の大学があります。この中から自分に適した大学を見つけましょう。詳しい情報は、担任や進路指導の先生に聞いてください。進路指導室には各大学の資料や過去問題などもあります。積極的に利用してください。

## 平成28年度 高体連札幌支部 大会結果その1

- 卓球部（5月25日～27日）
  - 学校対抗戦 男子 1回戦敗退 0-3 対 江別
  - 女子 1回戦敗退 0-3 対 大麻
  - 個人対抗戦
    - 男子シングルス 2回戦進出
      - 田邊選手（3-7） 3-2 対 琴似工、1-3 対 札幌光星
      - 和賀選手（2-3） 3-1 対 国際情報、1-3 対 琴似工
      - 長田選手（1-5） 3-0 対 創成、0-3 対 南陵
    - 女子シングルス 3回戦進出
      - 尾村選手（2-5） 3-1 対 創成、0-3 対 北海
- 剣道部 女子個人戦 森選手（2-1） 対 石狩南 1回戦敗退
- 男子バドミントン部（5月24日～27日）
  - 団体戦 0-3 対 野幌 1回戦敗退
  - 個人戦 ダブルス 前田選手（3-5） 対 馬選手（1-2） 対 札幌国情 3回戦敗退
  - シングルス 伊藤選手（3-2） 0-2 対 北海 3回戦敗退
- 男子バスケットボール部（5月25日）
  - 1回戦 66-114 対 とわの森

- 女子バスケットボール部（5月25日）
  - 1回戦 31-109 対 札幌日大
- 陸上競技部
  - 走り幅跳び予選 伊藤選手（1-5） 5m29cm
- 男子バレーボール部（5月30日～31日）
  - 予選グループ戦 0-2 対 札幌東陵 0-2 対 札幌東陵 予選敗退
- 水泳部（6月10日）
  - 男子400mリレー8位 男子800mリレー5位
  - 200mバタフライ 平野選手（2-1）5位
  - 400m自由形 梅村選手（3-7）2位（大会新）濱野選手（1-2）6位
  - 400m個人メドレー 平野選手（2-1）8位
  - 1500m自由形 梅村選手（3-7）2位（大会新）濱野選手（1-2）3位
  - ※ 水泳部はすべてのリレーおよび個人種目において全道大会に出場します。
  - ※ ボクシング部とレスリング部は、個人戦で全国大会出場が決まっています。

## 平成28年度 高体連札幌支部 大会結果その2

### 女子バドミントン部



部長 3-7 小倉選手（恵庭中出身）  
団体戦2回戦敗退、個人戦3回戦敗退、ベスト32という結果で、もう少し、自分自身出来ることがあったのではないかと悔しい思いが残る高体連でした。部活動を通じて、チームワークの大切さを学び、支えてくださった先生方には感謝しています。ありがとうございました。

副部長 3-5 藤野選手（北斗中出身）  
あっという間に3回の高体連が終わりました。いざ終わってみると、全力でスポーツに取り組んだ日々が充実していたことに気がつきます。自分のしてきた事を生かして、次は将来に向けて努力していこうと思います。

- 団体戦 1回戦 札幌厚別 3-0 2回戦 江別 0-3 2回戦敗退
- 個人戦
  - ダブルス
    - 小倉選手（3-7）・藤野選手（3-5）
      - 1回戦 札幌南陵 2-0 2回戦 札幌東陵 2-0
      - 3回戦 札幌東商業 0-2 3回戦敗退（ベスト32）
    - 中本選手（1-5）・西塚選手（1-4）
      - 1回戦 札幌新川 2-0 2回戦 札幌龍谷 0-2 敗退
  - シングルス
    - 植木選手（3-7）
      - 1回戦 札幌平岸 0-2 1回戦敗退
    - 藤野選手（3-5）
      - 1回戦 札幌旭丘 2-0 2回戦 札幌丘珠 2-1
      - 3回戦 札幌東商業 0-2 3回戦敗退（ベスト32）

お問い合わせ 千歳市北陽2丁目10番53号 電話0123-24-2818

ホームページアドレス <http://www.chitosehokuyou.hokkaido-c.ed.jp/>